

第4回委員会におけるご意見と対応一覧

資料3
西 東 京 市
男女平等参画推進委員会
令和5年10月17日

項目	具体的内容	対応
基本目標Ⅰ		
課題3	前回、「性的マイノリティ当事者が各種サービスを利用しやすい環境の推進」事業の内容の「市のサービス」とは市にある民間のサービスまで含むのか。明確にしたほうが良いと指摘したが、その後どうなったか。	事業内容を考慮し、「市役所のサービス」に修正しました。
基本目標Ⅱ		
課題1	説明文の5行目の調査結果に関する記述で「男性優遇と感ずる割合は男女ともに過半数を占めている」とあるが、これは合っているか。	調査結果報告書のとおり、正しい結果となっています。
課題1－施策(2)	事業番号2は第4次計画でも同じ文言で掲載されているが、実際に女性農業者に対して支援を行っていたのか。	援農ボランティアの農のアカデミーで女性参加者の交流を促すなど支援を行っています。
課題1－施策(2)	第4次計画では「家族経営協定の普及」が事業に含まれていたが、農業に関わっている市民が少ないなどの理由から削除しているのか。	農家の高齢化により家族協定や共同申請を締結する農業者が減少しているため、今回は削除としています。
課題2－施策(2)	事業内容に「女性講師を登用する」とあるが、目的が女性講師の登用なのか、女性講師を登用することで女性リーダーを登用することなのかわかりづらい。	ご意見を踏まえ、修正しました。
基本目標Ⅲ		
課題1－施策(4)	事業番号3の内容にある「スーパーバイズ」がわかりづらい。表現をわかりやすくしたほうが浸透しやすいと思う。	ご意見を踏まえ、修正しました。
課題2	暴力は男女間だけでなく、同性も含まれると思う。	ご意見を踏まえ、修正しました。
課題3	以前の委員会では不妊治療に関する内容の追加を提案したが、その後どうなったか。	ご意見を踏まえ、修正しました。
課題3－施策(1)、(2)	性教育について、身体的性差は大前提としたうえで、ジェンダーとセクシュアリティの視点も忘れずに情報提供をしてほしい。	今後事業を実施するうえで参考にさせていただきます。

項目	具体的内容	対応
課題3-施策(2)	トランスのほうが感染しやすい特定の性感染症等もあり、性感染症によってターゲットとなる層が異なる。情報提供の際には、特定のターゲットに特化した国や都の啓発資材があるため、市の情報提供でもそのようにターゲットに届くようにしてほしい。	今後事業を実施するうえで参考にさせていただきます。
課題4	「(仮称) 困難女性支援基本計画」の表記は正しいか。	国や都から特に指定はなく、他自治体もまだ未策定であることから仮称として記載しています。今後も動向を注視し、検討していきます。
課題4	東京都の動きを待っているところではあるが、センターの名称等様々な問題が出てきているため、どのように進めていくのか気になっている。実態も含めて確認して位置づけをしないと、言葉と法律だけが一人歩きしてしまう恐れがある。様々な動きがあるため、計画の名称等もまだまだ検討の余地があると思う。	ご意見を参考に、今後も国等の動向を踏まえて検討していきます。
課題4	説明文の「外国につながるのある」という表現がわかりにくく、色々な意味で捉えられてしまいそうに感じた。	ご意見を踏まえ、修正しました。
課題4	困難を抱えている男性もいるという指摘が入る恐れがある。コロナで女性に大きな影響があった、ステイホームによる女性の家事労働の負担増といった現状は明らかになっているため、そうしたデータが掲載されていると説得力がますます思う。	ご意見を踏まえ、修正しました。
課題4	説明文に「性的指向・性自認」が盛り込まれているが、施策(2)では男女平等の視点に集約されている。性的指向・性自認を含めて困難を抱える女性を想定しているのであれば性の多様性も含めた視点が必要ではないか。	性の多様性については基本目標I-課題3に整理しなおし、ここではジェンダー的に困難を抱える女性として整理したいと考えています。そのためここでは「性的指向・性自認」を削除する方向で検討しております。
基本目標IV		
課題1-施策(3)	説明文の「市役所内の管理的立場への女性登用を促進」は女性優遇に捉えられかねないのでは？	性別に偏らない平等な登用が目指すべきところではありますが、管理的立場において男性が優遇されているという現状を踏まえ、能力を評価することは前提のもと女性登用を強化して対等になるようにする、という意図のものになります。ご意見を踏まえ、修正しました。
	現状、女性が圧倒的に少ないという記述を追加してみてもどうか。	